

## 数値目標についての説明

### ○経常収支比率について

経常収益(収益的収入額)を経常費用(収益的支出額)で割った率で、高いほど良い。なお、100%以上だと黒字であり、100%以下だと赤字となる。

	平成22年度では、	(計画)	(実績)	
	日和佐病院	93.4%	$\frac{399,934}{368,324}$	$\times 100 = 108.6 (\%)$

参考 (日和佐病院の平成21年度借入金返済のため、一般会計からの繰入金134,000千円を差し引くと

$$\frac{265,935}{368,324} \times 100 = 72.2 (\%)$$

	由岐病院	99.8%	$\frac{515,217}{529,782}$	$\times 100 = 97.3 (\%)$
--	------	-------	---------------------------	--------------------------

### ○職員給与費比率について

職員給与費を医業収益で割った率で、この率が低いほど良い。経営改革プランでは、平成23年度で、60%以下を目標としている。

	平成22年度では、	(計画)	(実績)	
	日和佐病院	75.4%	$\frac{234,588}{218,845}$	$\times 100 = 107.2 (\%)$
	由岐病院	55.7%	$\frac{263,710}{431,939}$	$\times 100 = 61.1 (\%)$

### ○病床利用率について

1年間の延べ入院患者数を年間病床数(1年間の日数×病床数)で割ったものを率にした数。

	平成22年度では、	(計画)	(実績)	
	日和佐病院	70.4%	$\frac{6,703 \text{ 人}}{365 \text{ 日} \times 30 \text{ 床}}$	$\times 100 = 61.2 (\%)$
	由岐病院	60.0%	$\frac{6,994 \text{ 人}}{365 \text{ 日} \times 50 \text{ 床}}$	$\times 100 = 38.3 (\%)$

### ○医業収支比率について

医業収益を医業費用で割った率で、この率が高いほど良い。

	平成22年度では、	(計画)	(実績)	
	日和佐病院	85.9%	$\frac{218,845}{364,121}$	$\times 100 = 60.1 (\%)$
	由岐病院	88.2%	$\frac{431,939}{519,285}$	$\times 100 = 83.2 (\%)$

### ○1日平均外来患者数について

1年間の延べ外来患者数を、年間診療日数で割った人数。

	平成22年度では、	(23年度目標)	(実績)	
	日和佐病院	1日100人を確保	$\frac{19,078 \text{ 人}}{243 \text{ 日}}$	$= 78.5 \text{ 人}$
	由岐病院	1日150人を確保	$\frac{28,112 \text{ 人}}{243 \text{ 日}}$	$= 115.7 \text{ 人}$